

法人単位事業活動計算書

(自) 令和 5年 4月 1日 (至) 令和 6年 3月 31日

(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益			
	就労支援事業収益	6,218,241	5,346,895	871,346
	障害福祉サービス等事業収益	32,282,790	35,353,890	△3,071,100
	経常経費寄附金収益	0	77,100	△77,100
	サービス活動収益計(1)	38,501,031	40,777,885	△2,276,854
	費用			
	人件費	28,105,595	26,243,701	1,861,894
	事業費	4,040,293	3,792,283	248,010
	事務費	3,420,346	5,240,995	△1,820,649
	就労支援事業費用	6,218,241	5,346,895	871,346
減価償却費	2,599,725	2,607,836	△8,111	
国庫補助金等特別積立金取崩額	△1,732,862	△1,732,862	△0	
サービス活動費用計(2)	42,651,338	41,498,848	1,152,490	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△4,150,307	△720,963	△3,429,344	
サービス活動外増減の部	収益			
	受取利息配当金収益	52	64	△12
	その他のサービス活動外収益	88,745	614,330	△525,585
	サービス活動外収益計(4)	88,797	614,394	△525,597
	費用			
サービス活動外費用計(5)	0	0	0	
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	88,797	614,394	△525,597	
経常増減差額(7)=(3)+(6)	△4,061,510	△106,569	△3,954,941	
特別増減の部	収益			
	特別収益計(8)	0	0	0
	費用			
	特別費用計(9)	0	0	0
特別増減差額(10)=(8)-(9)	0	0	0	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	△4,061,510	△106,569	△3,954,941	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	△7,526,498	△7,419,929	△106,569
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	△11,588,008	△7,526,498	△4,061,510
	基本金取崩額(14)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(15)	0	0	0
	その他の積立金積立額(16)	0	0	0
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	△11,588,008	△7,526,498	△4,061,510